

# ZOOM55

ズーム・ゴー・ゴー

## 風を感じて、光と遊ぶ—その先の南徳島へ。日和佐道路編

10月号  
(偶数月発行)  
Take Free  
Vol.8

徳島県阿南市と、高知県安芸市を結ぶ「阿南安芸自動車道路」のうち、阿南市と美波町を結ぶ「日和佐道路」の工事情報をお知らせしながら、沿線の地域情報をおとどける、エリア情報誌です。



お話をうかがった沖野 泰さん

今回ご紹介する「海都」は、阿南市橋町を中心として活動するグループです。海都の主な活動は、毎月第1日曜日に催されている「わくわく日曜日・海都」の開催や、4・5月合併号でご紹介した「LEDによる光のイベント」の運営です。海都事務局の沖野さんに海都の成り立ちから今後まで、お話をうかがいました。

橋町では、毎年1回「橋海まつり」が開催されていますが、海都はその中から生まれた団体です。当初町の優良店会や漁協の若手を中心として行われていた橋海まつりを年に1度だけでなく継続して行えないか、という声仲間の中から起こり、月に1度行われる日曜日というかたちで、その活動が始まりました。2003年9月の第一回目から今日まで、休むこと無く続けられています。

海都では、この日曜市を活用し地元の特産品である「鱧」を「鱧飯」にしてPRを行ってきました。そして最近では、鱧に加え「サザエ」をPRしています。



特定非営利活動法人「海都」事務局 沖野 泰さん

### わくわく日曜日から広がる、海都の活動。



サザエは、ここ橋町を中心に阿南市が東四国一の水揚量を誇る、まさに地元の特産品なのだそう。この他にも「太刀魚」「ほうぜ」「竹輪」「ちりめん」などの特産品もどんどん広めていく予定です。また、桑野町の農家の方々のみかんや様々な農産物を提供してくれて、販売商品もバラエティに富むようになったそうです。

沖野さんは、この日曜市を通してお客さんとの交流や物産に対する反応を見るのが楽しみにしているそうです。特に、新規のお客さんが来てくれた時が一番うれしいそうです。そして、将来的には、この日曜市を橋町だけでなく、もっと広い範囲を対象とした日曜市を育てたい。また、橋海を楽しめるクルージングなどを同時に行い、観光資源のひとつにしたいと考えているそうです。多くの方に来ていただいて、自然が豊かに残る橋町をもっと知ってほしい、とおっしゃっていました。

今後は、海都に自分たちよりも若い世代の人に参加してもらいたい。それから、日曜日だけでなく様々な方面に広がりを持つグループにしていきたいことが目標だそうです。



どっさり用意されたサザエ、わくわく日曜日名物の「鱧飯」、わたり鱧、カツオ



屋台感覚でその場で食べることもできます。



●日曜市へは、橋住民センターを目印に下り下さい。  
●毎月第1日曜日に催されます。  
●お問い合わせ先/わくわく日曜日・海都実行委員会  
NPO法人海都事務局 TEL/FAX0884-21-7003

### 日和佐道路最後のトンネル「福井トンネル(仮称)」が貫通。貫通式が執り行われました。

福井トンネル(仮称)の貫通を祝して、8月25日(金)10時30分より貫通式が執り行われました。式典には、阿南市、美波町をはじめ各界より多くの関係者が列席し、貫通発破や通り初めなどが行われました。地域の方にとって命の道ともいわれる日和佐道路だけに、来賓の方々のお話からも、道路に対する



握手を交わす後藤田正典衆議院議員と国土交通省四国地方整備局 澤田和宏道路部長



貫通発破の島の点火スイッチを押す来賓の方々。

期待が強く感じられました。貫通した福井トンネル(仮称)は、阿南市福井町貝谷から美波町田井までの全長1,279mで、日和佐道路の最も徳島市側に位置します。工事は大林・不動特定建設工事共同体が受け持ち、トンネル工事としては最後の貫通となりました。

### 福井トンネル(仮称)の貫通に合わせて、トンネル見学会が催されました。

福井トンネル(仮称)の貫通に合わせて、トンネル見学会が開催されました。地域周辺の皆さんが参加した見学会では、トンネルのつくり方や大きさなどを分かりやすく説明した他、発破の模擬点火や貫通石採取、クイズ形式のビンゴゲームなども行われました。また、田井側の坑口から工事中の日和佐道路を一望しました。質疑応答の際には、参加した皆さんから、採掘後の土の処理方法など、たくさん質問が寄せられ、そのひとつひとつ丁寧に答え、トンネルについて詳しく理解することができました。



発破の模擬点火では、大きな爆音とともに坑口の噴霧を除去しました。除霧後は、外部からの明るい光が坑道に射込み、とても印象的でした。



見学会の最後に貫通石もプレゼントされました。



実際に使用されている機械や設備を見ながら、その役割など詳しい説明がありました。



### 10月・11月 イベント・カレンダー

阿南市	橋正八幡神社秋祭り	10月1日～3日	【問い合わせ先】 阿南市商工観光労働課 TEL:0884-22-3290 http://www.city.anan.tokushima.jp
	由岐共楽運動会	10月1日	
	津峰神社の秋祭り	11月17日・18日	
	羽ノ浦町コスモス祭り	11月中旬	
美波町	わくわく日曜日・海都	10月1日	【問い合わせ先】 海都実行委員会 TEL:0884-21-7003
	わくわく日曜日・海都	11月5日	
	第16回由岐伊勢エビ祭り	10月22日	【問い合わせ先】 美波町産産振興課 TEL:0884-77-3617 http://www.town.minami.tokushima.jp
	志和岐吉野神社秋祭り	10月7日・8日	
	伊座利新田八幡神社秋祭り	10月14日・15日・16日	
	日和佐八幡神社秋祭り	10月7日・8日	
赤松神社奉納吹筒花火	10月8日		
わいわい市場	10月8日	【問い合わせ先】 わいわい市場 TEL:0884-78-1693 (中野まで)	
わいわい市場	11月5日		

### 皆様のご意見をお待ちしています。

伊座利特産の「アラメちゃん」を抽選で10名様にプレゼントいたします。

■応募要項  
あなたのご意見を、右のアンケートはがきにご記入の上、ポストに投函してください。10月19日消印有効。官製はがきでの応募も受け付けています。  
※この情報誌は四国四県全ての道の駅にも置いてあります。FAX、メールでも応募出来ます。  
FAX(088)654-8184 Eメール:tokusa41@skr.mlit.go.jp



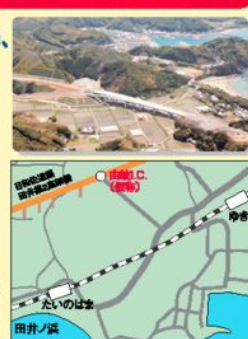
●本誌に関するお問い合わせは  
国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所ZOOM55係  
〒770-8534 TEL(088)654-9162 http://www.toku-mlit.go.jp

### 「由岐インターチェンジ」の名称募集!

美波町にできるインターチェンジにふさわしい、素敵な名前を付けて下さい。

美波町は、豊かな自然とすばらしい歴史、文化を大切にしながら未来を見つめる協働発展のために、平成18年3月31日、日和佐町と由岐町が合併して誕生しました。「由岐インターチェンジ(仮称)」は、旧由岐町へアクセスするためのインターチェンジであり、日和佐道路の起点より3.1km、終点より6.2kmに位置しています。ふさわしい個性的な名称をたくさん応募下さい。皆様からの応募をお待ちしています。

◆ご応募は、アンケート用紙へ必要事項と共に名称をご記入の上、切手を貼らずにご投函ください。(平成18年11月2日必着)  
◆名付け料・アイデア賞・ユーモア賞を予定しています。



### 日和佐道路の工事現場を生中継!!

工事現場のライブカメラからの映像で工事の進行状況をご覧いただけます。日和佐道路工事の品質向上と地域住民の方々への公共事業への理解を深めて頂くことを目的として、「建設現場のオープン化」を行います。今回取組む建設現場のオープン化では、工事現場にライブカメラを設置し、地域住民の方々への情報提供として、平成19年春供用に向けて、着々と工事が進む日和佐道路の工事状況をホームページ上で画像提供を行っています。是非ご覧になってください。

- カメラ映像範囲/美波ゆめトンネルから終点交差点まで
- 設置期間/日和佐道路供用まで
- 対象工事/舗装工事、安全施設工事、標識工事等

【ライブカメラHPサイト】 [http://www.toku-mlit.go.jp/road/suisul/08\\_live.html](http://www.toku-mlit.go.jp/road/suisul/08_live.html)



郵便はがき

料金受取人  
徳島中央局  
承認  
314

差出し有効期間  
平成19年9月1日  
まで(切手不要)

徳島県徳島市上吉野町3丁目35

国土交通省四国地方整備局  
徳島河川国道事務所  
ZOOM55係 行

フリガナ

お名前 ( 歳)

ご住所 〒

お電話番号 ( ) -

※お客様の個人情報は、第三者に提供することはありません。

# Let's Enjoy Drive!



R55を楽しむドライブガイド

## 御島から阿南方面へ、阿南市の入口に位置する道の駅「阿南市那賀川」

道の駅「阿南市那賀川」は、市の合併により名称が変更となった道の駅です。大きな駐車場の奥には、地産地消を掲げる産直売場とお土産コーナー、そして、落ち着いてお茶を飲める喫茶コーナーが設けられています。産物全体が無垢の木材を使用した、ウッディーな雰囲気。これから徳島県南へロングドライブ、という前に一息入れるのも良いかも知れません。また、高速バスの駅として、地域の人の交通拠点にもなっています。

●営業時間  
館：午前9時～午後8時  
喫茶コーナー：午前9時～午後4時30分  
産直市：午前9時～午後5時  
(駐車場・トイレは24時間)  
●休館日  
喫茶コーナー、産直市：毎週月曜日



●連絡先 徳島県阿南市那賀川町工2地-26 TEL:0884-21-2631 FAX:0884-21-2625

### アンケートにお応えください。

- 日と佐道路を知っていますか?  
a. よく知っている b. 聞いたことはあるが、あまり知らない  
c. 知らない d. わかってきた
- 日と佐道路や地盤改良工事について、知りたいことがありましたらご記入ください。
- 街づくりの話や、地域のトピックスがありましたら、お教えください。
- 本誌の内容について、ご意見、ご感想をお聞かせください。  
a. 良かった b. 悪かった c. どちらとも思わない
- どこでZOOM55を入手しましたか?  
a. 新聞折り込み b. 広報誌 c. 道の駅 d. その他( )

由岐I.C.(仮称)の名称募集! 名称 \_\_\_\_\_ 名称の理由 \_\_\_\_\_

## 現在の道路改良工事は、私たちが担当しています。



**AKADO 貝谷改良工事**  
赤松土木建設株式会社

弊社が担当している貝谷改良工事は、福井トンネル(仮称)北側の出口にあたる場所です。福井トンネルも貫通し、いよいよこの場所へ道路が伸びてくるかと思うと、改めて工事の大切さを実感しています。この工事箇所は地盤もしっかりとおり、山の斜面を掘削する工事と橋の土台をつくる工事となっています。また、この工事は社内のISO9001対応工事として、特に品質管理に気を配りながら進められています。工事車両や工事の騒音を抑えること、そして、工事を進める前に、工事が周辺に与える影響などを事前に調査し、対応策を講じています。

地域との交流は、大変有り難いことですが、周辺の皆様から大いに助けをいただいき、非常にフレンドリーな関係を保つていくことができています。工事の完了する来年2月に向けて、皆さんの気持ちに添えられるよう、仕事に対して真摯に取り組もうと思っております。

現場代理人の山口真市郎さん

**井上建設株式会社**

弊社の担当する田井改良工事は、福井トンネル(仮称)の南側出口から由岐I.C.(仮称)を経由して木岐第一トンネル(仮称)北側までの区間です。主に山の斜面を切り取ったり、谷間を埋める作業を行い、道路の基礎をつくっていきます。切り取った斜面には、土砂崩れを防止するために、斜面に添って擁壁を設けています。また、谷間を埋めるためには、先に擁壁を立ち上げ、枠づくりを行い、そこへ土を運び入れるのですが、この工事では高さ約12mの大きな擁壁を築造するため、台風などの大雨時に土砂の流出防止対策をしなければなりません。工事中の環境への配慮は、アイトリングストップ運動の徹底で、騒音を抑えるようにしています。地域との交流は、田井地区の施工業者でつくる安全協議会で、地域の方と一緒にゴミ拾いをしたり、秋祭りに参加したりしています。今期は私が代表となっております。話させてもらっています。工事終了の12月末まで、このような関係を深めたいと思います。

現場代理人の後尾有二さん

### 日和佐道路 Q & A

皆さんは、橋工事に対して様々な疑問をお持ちだと思います。そこで今回は、その中からふたつの疑問にお答えします。

**Q 橋の構造はどのようにして決まっているの?**  
A 周辺の地形、環境、景観、経済性などを総合的に考慮した上で、いくつかの案に絞り、最良案を採用しています。

**Q 日和佐道路のルートはどのように決定されたの?**  
A ルート決定にあたっては、現在の土地の利用状況、走りやすさ、経済性、地域への開発効果といった社会的、技術的および経済的な面からいくつかの案を比較検討し、総合的に優れた案として現ルートを決定されています。

●これまでのQ&Aは右記アドレスに掲載しています。 <http://www.toku-milit.go.jp/index.html>

# なるほど!? 地盤改良工事

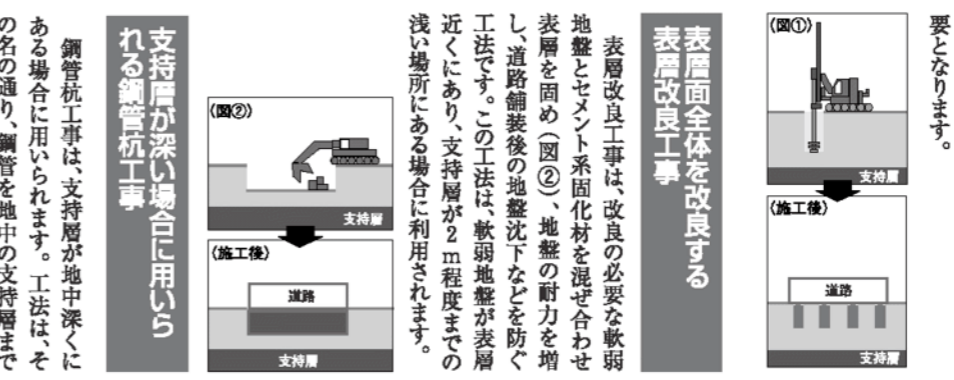
地盤改良工事っていったいどういう工事を指しているの? 橋とかトンネルみたいに具体的な物が見えてこない工事だけに、それを知らない人もたくさんいるのではないのでしょうか。今回は、地盤改良工事の代表的な工法をご紹介します。

地盤改良工事とは、地盤調査により軟弱地盤として診断された土地を、道路建設に耐えられるよう地盤基礎を補強する工事のことです。ですから、道路の下地づくりのこと全般を指して地盤改良工事と呼んでいます。特に地下水が多く湧き出すなどの土壌の場合には、特殊な工事が施されます。

**セメントを使用した柱状改良工法**  
柱状改良工法は支持層(安定した地盤)まで、穴を掘りながらセメントを注入して土と一緒に柱状に固め、地盤を安定させる(図①)工法です。この工事では、目に見えない地中でセメントと土を混ぜ合わせるため、セメントをどれだけ入れるのか、また、計画通りの深さまで達しているか、などの管理が重要です。

**表層面全体を改良する表層改良工事**  
表層改良工事は、改良に必要な軟弱地盤とセメント系固化材を混ぜ合わせ、道路舗装後の地盤沈下などを防ぐ工法です。この工法は、軟弱地盤が表層近くにあり、支持層が2m程度までの浅い場所にある場合に利用されます。

**支持層が深い場合に用いられる鋼管杭工事**  
鋼管杭工事は、支持層が地中深くにある場合に用いられます。工法は、その名の通り、鋼管を地中の支持層まで



今回は、この3つの工法をご紹介します。したが、地盤改良工事では、地形や地質により様々な工法が用いられます。同じ地域の地盤改良工事でも違った工法を用いることもあるほどです。日和佐道路では、軟弱地盤が少なく、主に盛り土や山肌崩れの掘削工事が地盤改良工事(道路の基礎づくり)でした。その中でも大掛かりだったのが、由岐I.C.(仮称)付近の盛り土です。高さ20mもの盛り土が施されています。また、その延長線にある大きな擁壁(コンクリートの壁)の下にも地盤改良が行われています。

道路が出来上がる時、注視しなくなり見るとその規模の大きさに驚かされます。

打ち込む(図③)というものです。

工事中は、何かと迷惑をおかけしますが、よろしくお願ひいたします。

現場代理人の藤川佳男さん



### 突撃レポート

### 日和佐道路 工事現場探訪 第8回

日和佐道路建設に携わるあの人、この人。  
田井改良工事担当の藤川佳男さんに、仕事についてのお話をうかがいました。

私の仕事のごだわり。自然を大切に、そして地域の人たちとのコミュニケーションを大切に!

いつかプロジェクトXに出られるような技術者になりたい。

藤川さんは愛媛県出身の28歳。お父さんが測量関係の仕事をしていて、小さな頃から工事の現場へ出ていたそうで、現在の仕事を天職だと思われているそうです。これまで、5、6箇所の現場に携わったそうですが、特に印象に残っているのは一昨年携わった日和佐道路の橋梁下部工事(5基を建造)だそうです。また、現在の現場では、大きな山を切り崩し、日々形が変わりながら仕上がっていく様子が印象的、と言います。

趣味は野球観戦くらいかな、と言う藤川さんは、大のタイガースファン。甲子園まで応援に駆けつけるそうです。そんな藤川さんの夢は、土木工事に係る全ての仕事をマスターし、誰からも信頼される技術者になること。将来は、プロジェクトXに出られるくらい、世に名を残せばいいですね、と笑っていました。

プロフィール  
井上建設株式会社  
技術員 藤川佳男(ふじかわよしお)  
●生年月日/昭和52年11月11日  
●血液型/A型  
●趣味/野球観戦  
●モットー/土木工事完全制覇!